2026年11月10日

各　　位

会社名　ニ　プ　ロ　株　式　会　社
代表者名　代表取締役　社長執行役員　山崎　剛司
（コード番号：8086　東証プライム）
問合せ先　執行役員 Chief Strategy Officer
経営企画本部長　佐藤　貢
（TEL　06-6310-6649）

第2四半期（中間期）連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2026年8月10日に公表した2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績予想値と実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．2027年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想数値と実績値との差異（2026年4月1日～2026年9月30日）

（単位　百万円）

	売　上　高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	１株当たり中間純利益
前　回　発　表　予　想（A）	341,000	14,700	10,100	6,000	36円79銭
実　　績　　値（B）	339,492	14,511	5,493	3,237	19円60銭
増　　減　　額（B－A）	△1,508	△189	△4,607	△2,763	－
増　　減　　率（%）	△0.4	△1.2	△45.6	△46.0	－
（ご参考）前期第２四半期実績（2026年3月期第2四半期）	317,382	15,337	8,234	5,905	36円21銭

２．差異が生じた理由

売上高は、国際事業における製品切り替えを控えた出荷減少により、予想値を若干下回る水準となりました。営業利益は、売上高が計画を下回ったことなどにより、予想値に対してやや低い水準となりました。

経常利益については1,240百万円の為替差損および6,137百万円の支払利息の計上などが減益要因となり、予想値を下回りました。親会社株主に帰属する中間純利益は、上半期に見込んでいた固定資産の譲渡が下半期にずれ込み、固定資産譲渡益の計上時期が後ろ倒しとなったことなどが、予想値との差異の主な要因となりました。

以　上